令和5年度 道徳教育 全体計画

学校 48 諏訪清陵 高等学校 課程 普通 科 番号

学校教育目標

①一人ひとりの個性・能力の一層の伸長 ②自分で考えることができ、意見を積極的に主張できる人間の育成 ③広い視野と「千萬人」の気概を備え、国際社会・地域社会で活躍できるリー

ダーの育成 ④SSHの成果をふまえ、先進的な取組により本校の伝統ある理科・数学教育 の発展を図る。

重点目標

DSSHの諸活動を軸に課題発見能力の育成を図るとともに、主体的・対話的で深い学びを追究する授

道徳教育の重点目標

①清陵生としての自覚を持ち、SSHを軸とした学校におけるすべての教育活動を通して、自律的・主 体的な行動力を身に付ける。

②教科活動、特別活動をはじめとした他者と協働す る様々な活動を通して、集団の一員として、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。

③自他の生命を尊重する態度を涵養し、一人一人の 在り方生き方を尊重する高い道徳性を育成する。 ④すべての生徒が安心して学校生活を営むことがで

きる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないと いう心を育てる。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
子平				
1年	学活自努てて本養力外通な行情というででである。というでは、高いて動と生の度で、高いて動と生の度で、高いて動と生の度で、高いでは、高いでは、高いでは、ことを基を能がある。	基礎的・ ・ 所 で で で で で で で で で で で で で	仲力中好構に行身○ル○ に動と係ともでを とう、人す自す付唱 とうのでな築、動に合 とがでは、動に合 をがあるいるとのです。 をがあるいるに をがあるいるに をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 をがある。 とがも、 とがも、 とがも、 とがも、 とがも、 とがも、 とがも、 とがも、	よ動のいうを \bigcirc る関のいうを \bigcirc る関のいうを \bigcirc る関のいうを \bigcirc る関のののののののののののののののののののののののののののののののののののの
2年	主体態間方いめり造し働動とといったをし生のといるというであるというであるというできます。これは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	将自拓り目現に○ 来らく具標に取進課 展路をはないなけれれる は、進 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	校活る他重集け動〇ル〇修習 にの覚の、づ主る唱 和行 は中を存在りり的。コ 学事 があり、 では、 でいるではないではではないがです。 では、 では、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるできる。 でいるでいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでもできる。 でいるでも。 でいるでも。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでも。 でいる。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでも。 でいるでも。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でい。 で、 で、 で、 でい。 で、 でい。 で、 でい。 で、 でい。 で、 でい。 で、 でい。 で、 でい。	校内と行実者主なけ○か○にな存的標でというと行実者主なけ○かのに協か度。活る陵友にない情報をはいいです。 動諸祭会のにおないです。 で動 選別 内にに他自的付 行 の
3年	社会のおければ、大学のおいまでは、大学のは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	よ構しちし進た態○○ は大いな自い、合路の度進課 がで、合路の度をといる自い、望学できる。 は、登場では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	社会の構成者と しての自覚を持	清を を を は を は で き ら が す る し づ が き の き 、 等 の れ が 会 の れ が 会 の れ が 会 の き い 等 の も う れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ

各教科				
国語	言葉による見方・考え方を働かせ、他者との 関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力 や想像力を養い、道徳的心情や判断力を育 む。			
地理歴史	社会との関わりを意識して課題を追究することによって、社会の在り方や人間としての生き方について選択や判断する力を育む。			
公民	持続可能な社会づくりの観点から地球規模の 諸問題や地域課題を解決しようとする態度を 育む。			
数学	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動 を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強 く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。			
理科	自然の事物・現象を探究する活動を通して、 道徳的判断力や真理を大切にしようとする態 度を育成する。			
保健体育	体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にする態度を養う。			
芸術	芸術における見方・考え方を働かせ、感性を 高め、心豊かな生活や社会を創造していく態 度を養い、豊かな情操を培う。			
外国語	外国語の背景にある文化に対する理解を深 め、主体的・自律的に外国語を用いてコミュ ニケーションを図ろうとする態度を養う。			
家庭	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、家 庭や地域社会の一員としての自覚をもって自 分の生き方を考える態度を育成する。			
情報	情報に関する科学的な見方・考え方を働か せ、情報社会で適正な活動を行うための基に なる考え方と態度を身に付ける。			
総合的な 探究の時間	探究の見方・考え方を働かせ、主体的・協働 的な取組をとおして、新たな価値を創造し、 よりよい社会を実現する態度を養う。			



との連携

・校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会との連携を深めながら生徒が主体的 に社会に貢献しようとする態度を育成する。

・家庭と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。